

## 【大学間協定留学】 留学報告書

記入日	2026年3月4日
明治大学の所属学部・研究科 ※学部・学科・研究科・専攻等	商学部 商学科
留学(渡航)した時の学年	3年生
帰国年月日	2026年1月23日
明治大学卒業予定年月	2027年3月
留学先大学について	
留学先国	スウェーデン
留学先大学	ヨーテボリ大学(日本語名) Göteborgs universitet(現地言語名)
現地使用言語/ 授業使用言語	スウェーデン語/英語
留学期間	2025年8月～2026年1月
留学先大学で在籍した学年	3年生
留学先の所属学部等	<input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部・研究科等に所属している(以下に学部等名を記入) ※学部等名 日本語名: ビジネス 現地言語での名称: Business  <input type="checkbox"/> 特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している <input type="checkbox"/> その他:
形態	<input checked="" type="checkbox"/> 国立 <input type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他:
学年暦 ※記入例: 1学期: 4月上旬～7月下旬 2学期: 9月中旬～2月上旬	1学期: 1月下旬～6月上旬 2学期: 9月上旬～1月上旬 3学期: 4学期:
学生数	54,000人
創立年	1891年

留学費用			
留学費用項目	A 現地通貨 (スウェーデンクローナ) (1 現地通貨 = 17 円)	B 日本円	備考
授業料	0	0 円	交換留学のため
宿舍費	4,900	円	
食費	8,824	円	
図書費		円	
学用品費		円	
携帯・インターネット費		60,000 円	
現地交通費	2,400	円	( <input type="checkbox"/> 大学まで徒歩・自転車)
教養娯楽費		円	
旅費(留学中)		500,000 円	
被服費		円	
医療費		円	
保険費		円	形態:
渡航旅費		300,000 円	
ビザ申請費		円	
雑費		円	
その他		円	
その他		円	
合計 ※現地通貨 および 円	16,078 (=270,000 円)	860,000 円	
総計(A+B) ※円		1,200,000 円	

※現地通貨で支払ったものは「A 現地通貨」の欄に、日本円で支払ったものは「B 日本円」の欄に記入し、総計も記入してください。

※現地通貨名、現地通貨と円の為替レートも必ず記入してください。





## 学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入)

1) 留学先で取得した単位数合計		本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
単位	<input checked="" type="checkbox"/> 12 単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由: )	
2) 履修登録の時期・方法及び履修制限		
<input checked="" type="checkbox"/> 出発前 <input type="checkbox"/> 出発後 <input type="checkbox"/> 派遣先大学の事務室 <input checked="" type="checkbox"/> オンライン <input type="checkbox"/> メール <input type="checkbox"/> その他( ) <input checked="" type="checkbox"/> 履修の制限があった:		
3) 以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人々へのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。		
履修した授業科目名(留学先大学言語)		履修した授業科目名(日本語)
Economic Geography: Regional Development		経済地理学 地域発展
科目設置学部・研究科	ビジネス	
履修期間	9 月	
単位数	7.5hp	
本学での単位認定状況	4 単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	講義+課外授業 (チュートリアル、講義形式等)	
授業時間数	1 週間に 105 分が 3 回	
担当教授	Hanna Martin	
授業内容	会社の立地論など	
試験・課題等	個人課題、グループ課題、期末試験	
感想を自由記入	会社の立地論などについて詳しく学ぶ。地域の会社を訪問したり実践的に学べる機会もある。グループ課題ではどこか特定の地域を選び、その国の経済発展について詳しく調査し、発表する。 期末試験は論述式で 3 時間ほど。授業でやった内容ではあるが、ある程度の文字数を求められるので事前準備がとても大切。予想される問題についてしっかり理論を理解して、詳細に説明できることが求められていた。	

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Regional Development: Global production network	経済地理学 グローバル生産ネットワーク
科目設置学部・研究科	ビジネス
履修期間	10月
単位数	7.5hp
本学での単位認定状況	4単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式 (チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に105分が3,4回
担当教授	Sarah Franz
授業内容	FDIや国際分業について
試験・課題等	個人課題、グループ課題、期末試験
感想を自由記入	グループ課題が本当に大変だった記憶がある。韓国からインドネシアに対するFDIの流れを調べたが公式的なデータがなかなか見つからず毎日課題に没頭した。でも、日本ではあまり経験することができないタイプの課題だったため終わった今となっては貴重な経験だったと思う。期末試験は全問論述式で理論をしっかり理解することが求められていたと思う。

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
The Swedish Model in Labor Market	スウェーデンの雇用モデル
科目設置学部・研究科	ビジネス
履修期間	11月
単位数	7.5hp
本学での単位認定状況	2単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式(チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に105分が3回
担当教授	Anna Missiaia
授業内容	スウェーデンの雇用モデルの変遷
試験・課題等	個人課題、グループ課題、期末試験
感想を自由記入	スウェーデンは女性活躍が進んでいる国としても有名なためこの授業をとった。実際に詳しい歴史の変遷について学ぶことができ、プレゼンではほかの国々についても知ることができて面白かった。期末試験はオンラインで二時間ほど。設問はすごく難しいわけではないけどしっかりこたえようと思うと時間はぎりぎりだった。

履修した授業科目名(留学先大学言語)	履修した授業科目名(日本語)
Growth and Welfare in a historical perspective	歴史的視点から見る成長と福祉
科目設置学部・研究科	ビジネス
履修期間	12月、1月
単位数	7.5hp
本学での単位認定状況	2単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義形式、ディスカッション (チュートリアル、講義形式等)
授業時間数	1週間に105分が3回
担当教授	Anna Missiaia
授業内容	社会福祉について
試験・課題等	個人課題、グループ課題
感想を自由記入	私が受けた授業の中ではディスカッションが多めの授業だった。色々な国の人と自国の社会福祉に関する問題点などを話す、そもそも自分の知識が足りなさ過ぎて、何を話せばいいのかわかってしまった。日本の社会福祉制度などについてもしっかり勉強してから受けたらさらに面白かったのではないかなと思う。課題をしっかり提出していれば単位は獲得できる。

## 卒業後の進路について

1) 進路 ※3年生以下の方は今後の予定を記載してください。(下記2以降は記入不要)

就職   進学   未定   その他:

2) 進路決定の際に活用したウェブサイト、書籍、機関等

3) 就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。  
内定を得た企業すべての名前、あるいは入社すると決定した企業の名前のみでも構いません。  
就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えてください。

金融業界を中心にしています。これまで商学部で学んできたこと、留学で学んだことを活かせると思うからです。また自身の適正をもとに決めました。

4) 就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。  
(例: 留学中の就職活動へ向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。)  
就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。  
ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。  
就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。

まだ内定をいただけていないので何も言えませんが3年生秋学期に留学する場合はスーツは持っていくと安心です。また日本の友達の様子を知ると焦ってしまいますが、自分のペースでゆっくり下準備をすすめれば大丈夫だと思います。留学先で知り合った他校の友達は留学中にオンラインでの面接で内定を獲得していました。

5) 進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。

6) 進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)をお願いします。

7) その他を選択した方は、その進路を選択した理由と、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。

## 留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。

(例: 語学試験の勉強、選考、出願、ビザ申請・取得、航空券購入、予防接種、滞在先確保、留学中の中間試験・期末試験、その他イベント等)

留学開始年の 前年	1月～3月	GPAを高くキープ
	4月～7月	英語学習
	8月～9月	英語学習
	10月～12月	TOEFL取得、留学応募
留学開始年	1月～3月	英語学習
	4月～7月	渡航準備
	8月～9月	渡航
	10月～12月	
留学/帰国年	1月～3月	帰国、就活開始
	4月～7月	
	8月～9月	
	10月～12月	

## 留学を志す学生へのアドバイス

※ これから留学を志す学生へ、この留学先国・大学を選んだ理由、留学生活全般等について、アドバイスを記入してください。

最初はカナダに行きたいと考えていましたが英語資格試験のスコアが届かずヨーロッパを考え始めました。北欧に興味があったこと、協定校の学部、授業、留学報告書を見てこの学校に決めました。留学を終えた今となっては本当にこの学校を選んでよかったと思っています。スウェーデンは人も雰囲気も暖かくていい国です。人が少し内向的で親切なところも似ていると思います。

そして何より少しでも留学をしたいという気持ちがあったら絶対にしたほうが良いと思います。行かなかったら絶対に後悔したと思います。現地で外国人に限らず、日本人の大切な友達にも出会ったり、人生で一度しかできないような体験をたくさんできたと感じています。

また、私は大学3年生秋学期の留学だったため、就職活動がとても不安でした。ただ、現地にほかにも3年生で留学していた人がいたため、精神的に支え合えたと思います。日本にいる友達の動き出しが早くて焦ることもありましたが自分のペースで着実に進められるように頑張りました。

英語学習に関してはもっと話す練習をしておけばよかったと思います。リーディング、リスニングは留学に出願する条件を満たせるレベルがあれば困ることはないと思いますが、スピーキングに関しては伝えたいことがあるのに瞬時に反応できずもどかしい思いをすることも多かったです。英語の勉強はやっておけばやっておくほど役に立つと思います。

ヨーロッパに留学すると授業がない日にほかの国にたくさん旅行に行けます！貴重な機会だしいろんな国に行ってみることをお勧めします！